



「仏教伝来」

◆平山郁夫版画展 23日まで、沼津市御幸町・市民文化センター展示室。シルクロードと仏教伝来、平和への祈りをテーマにした約40点の版画や複製作品、各種パネルを展示。入場無料。収益金の一部は日本ユネスコ協会連盟の「東日本大震災子ども支援募金」に寄付する。ほるぷアートアンドアイ07-280050505。

沼津朝日

2022年(令和4年)5月21日(土曜日)

23日まで平山郁夫版画展

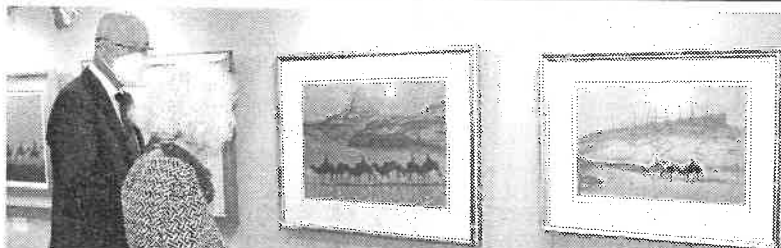
市民文化センター展示室で

「シルクロード・仏教伝来 平和への祈り」平山郁夫版画展」が23日まで、市

民文化センター展示室で開催されているII写真。主催は、ほるぷアートアンドアイ(大阪府枚方市)。日本画家の平山郁夫(1930-2009年)は、「平和への祈り」をテーマに、日本文化の源流を求めてシルクロードを歩き、仏教伝来の道、東西文化交流の道をたどった。創作活動だけでなく、文化史跡の保護に当たるなど社会活動にも尽力し、ユネスコ親善大使として世界平和にも貢献。1998年に文化勲章を受章している。同展では、代表的な作品40点を展示。日本画の大作を版画にしたものだが、平

山の監修により細部まで忠実に再現されている。

特に印象的なのが「平山ブルー」と呼ばれる鮮やかな青色



の美しさ。ラピスラズリという宝石を砕いて作った岩絵の具が使用されている。タリバンによって破壊される前のパルミラ遺跡、バミヤン遺跡を描いた作品もあり、見る人にも平和への願いを湧き起こさせる。

購入希望者の予約も受け付け、収益の一部は日本ユネスコ協会連盟の「東日本大震災子ども支援基金」に寄付される。「日本美術名作選」として、横山大観、東山魁夷、中島千波らの作品も展示されている。

入場無料。開場時間は午前9時半から午後5時半。